

分野	授業教目名	単位数	時間数	履修時期	担当教師
専門基礎	医療を取り巻く法律と経済	1	20	3年次前期	病院事務部長 副学校長

テキスト(発行所)	看護関係法令(医学書院)
テキスト以外の教材、参考図書	・看護学概論(メディカ出版) ・看護管理(医学書院) ・国家試験の過去問を適宜プリントしたものを使用

学習のねらい	医療・看護を取り巻く経済的背景や法について理解し、医療制度の中での看護師としての業務と責任を自覚する。
--------	---

学習目標	1. 保健・医療・福祉を取り巻く経済的背景について理解する。 2. 法の概念について、また法規を学ぶ必要性について理解する。 3. 保健・医療・福祉に関連する法規について理解する。 4. 看護職に関わる関係法規について理解する。
------	---

学習スケジュール

回数	主題	担当	履修形態 他
1回	1. 看護行政の方向性 2. 看護と法の関わり 3. 保健師助産師看護師法:看護職の定義・看護業務の法的範囲	副学校長	講義
2回	1. 看護職と看護補助者の協働 2. 看護師等の静脈注射の実施について 3. 看護師等の人材確保法		
3回	1. 医療過誤について 2. 看護と経済の関わり 看護サービスの対価 3. 関係法規模擬試験		講義 模擬試験
4回	1. わが国の医療制度 2. 医療保険と医療費支払いシステム 3. 診療報酬と介護報酬 4. 国民医療費の動向と課題	病院事務部長	講義
5回	1. 法の概念 2. 医事法について 3. 薬務法について		
6回	1. 社会保険法について 2. 福祉法について①		
7回	1. 福祉法について② 2. 労働法と社会基盤整備について		
8回	1. 保健衛生法について		
9回	1. 環境法について 2. 衛生統計について		
10回	1. 病院経営について		

単位認定の方法	1. 20時間のうち、16時間以上の出席があること 2. 筆記試験・・・100点満点
---------	---

受講上のアドバイス	まもなく看護師国家試験を受験し、看護師の資格を持って、様々な医療機関等で勤務することになる。医療や看護はどのような法や経済のもとに成り立っているのかを学び、専門職業人として責任ある行動がとれるようになってほしい。 看護師国家試験によく出題される問題等について、予習し講義に臨むこと。
-----------	--